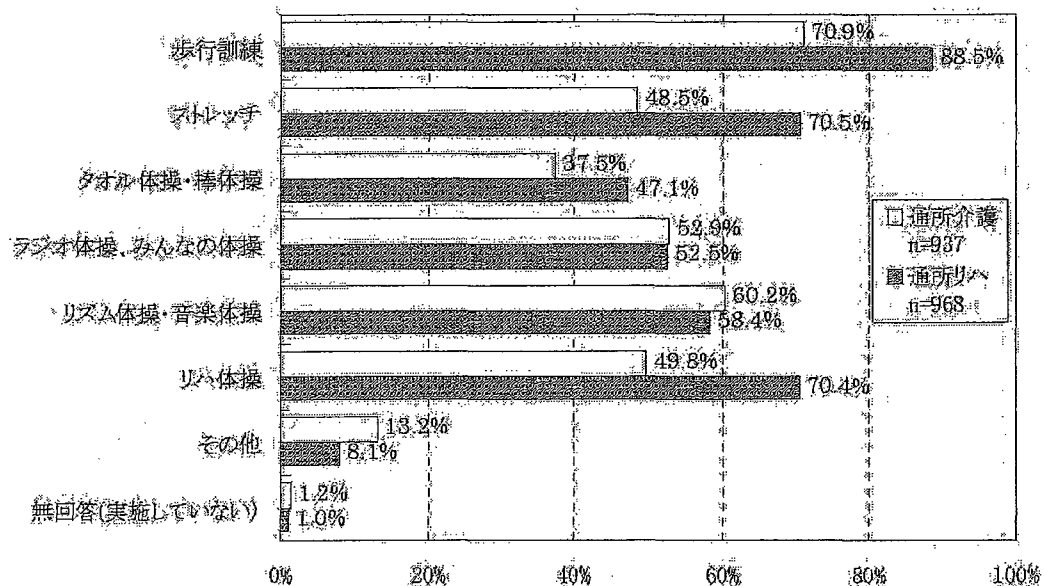


(6) 具体的な活動メニュー (通所介護問13、通所リハ問14)

① 健康維持・体操

健康維持・体操では、「歩行訓練」が「通所介護」で70.9%、「通所リハ」で88.5%ど、ともに最も多く挙げられ、次いで、「通所介護」では「リズム体操・音楽体操」が60.2%、「ラジオ体操、みんなの体操」が52.9%の回答があり、「通所リハ」では「ストレッチ」が70.5%、「リハ体操」が70.4%の回答があった。

図表 2-2-6 健康維持・体操 (複数回答)

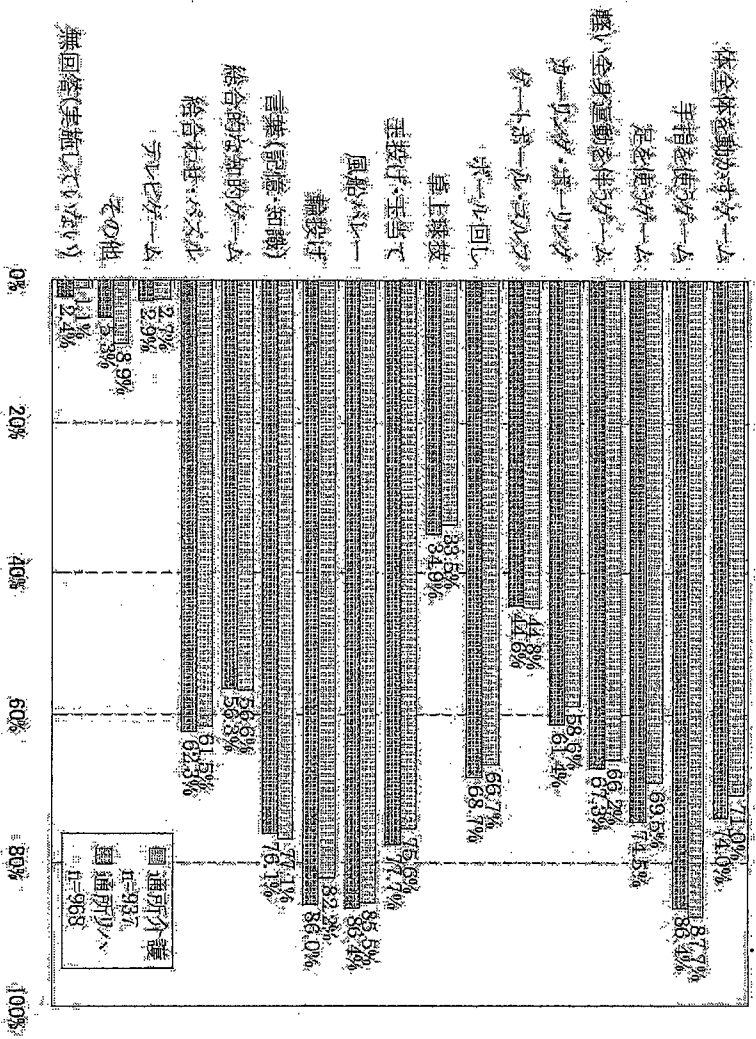


② ザーミ

ザーミは、「通所介護」または「手指を使うザーミ」(87.7%)が最も多く、次いで「風船ゲーム」(85.5%)、「輪投げ」(82.2%)が挙げられています。

「通所介護」では多かったです順に「風船ゲーム」(86.4%)、「手指を使うザーミ」(86.4%)、「輪投げ」(86.0%)が挙げられます。

図表 2-2-1 ザーミ (複数回答)

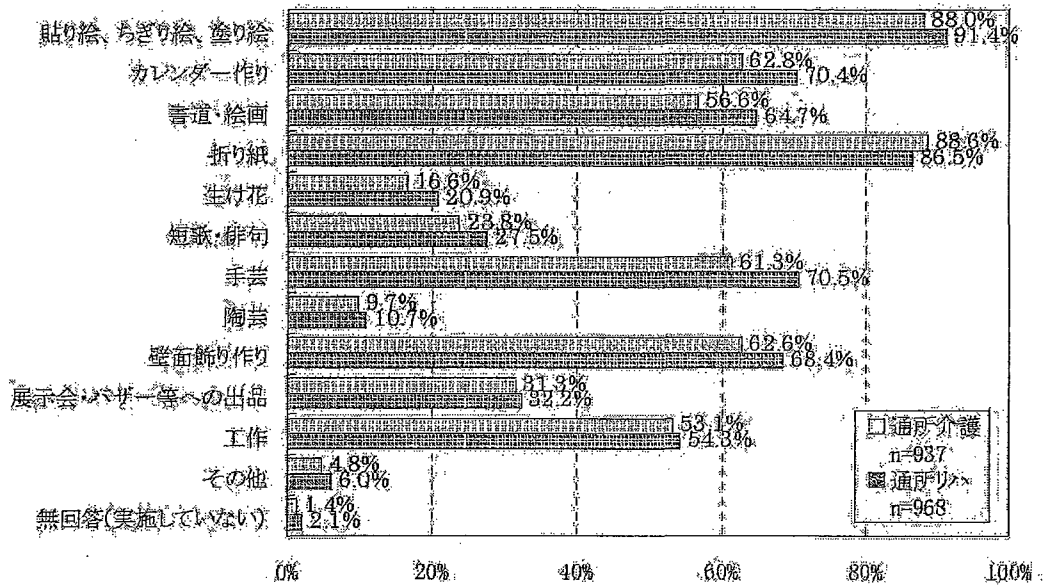


### ③ 創作・手芸

創作・手芸については、「通所介護」では多かった順に「折り紙」(88.6%)、「貼り絵、ちぎり絵、塗り絵」(88.0%)だった。これらは9割近くの事業所で行われていた。

「通所リハ」では「貼り絵、ちぎり絵、塗り絵」(91.4%)が最も多く、次いで「折り紙」(86.5%)が挙げられていた。

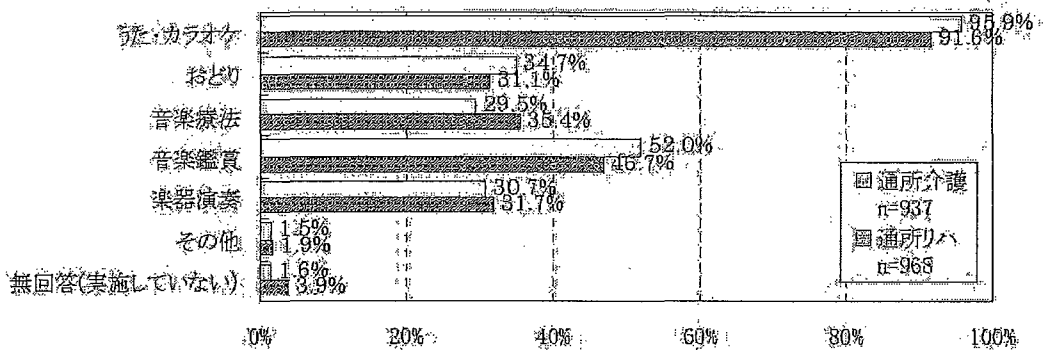
図表 2-2-8 創作・手芸 (複数回答)



### ④ 音楽

音楽については、「うた・カラオケ」が「通所介護」・「通所リハ」とともに多く、それぞれ95.9%・91.6%であった。

図表 2-2-9 音楽 (複数回答)

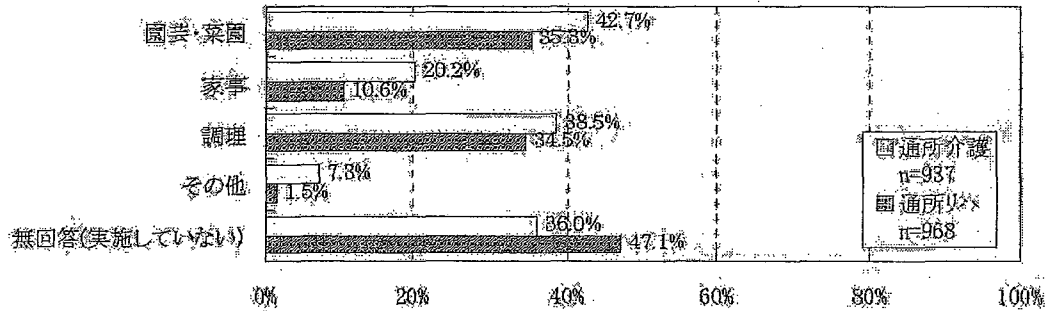


⑤ 生活

生活については、「通所介護」は「園芸・菜園」(42.7%)が最も多く、次いで「調理」(38.5%)が挙げられていた。「通所リハ」は「園芸・菜園」が35.3%、「調理」が34.5%だった。

一方、実施していない事業所が「通所介護」で36.0%、「通所リハ」で47.1%にのぼっていた。

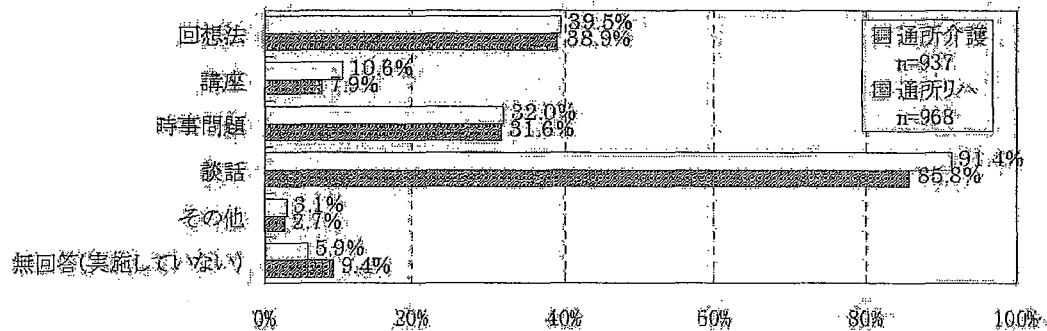
図表 2-2-10 生活 (複数回答)



⑥ 会話・語らい

会話・語らいについては、「談話」が最も多く「通所介護」で91.4%、「通所リハ」で85.8%であった。

図表 2-2-11 会話・語らい (複数回答)

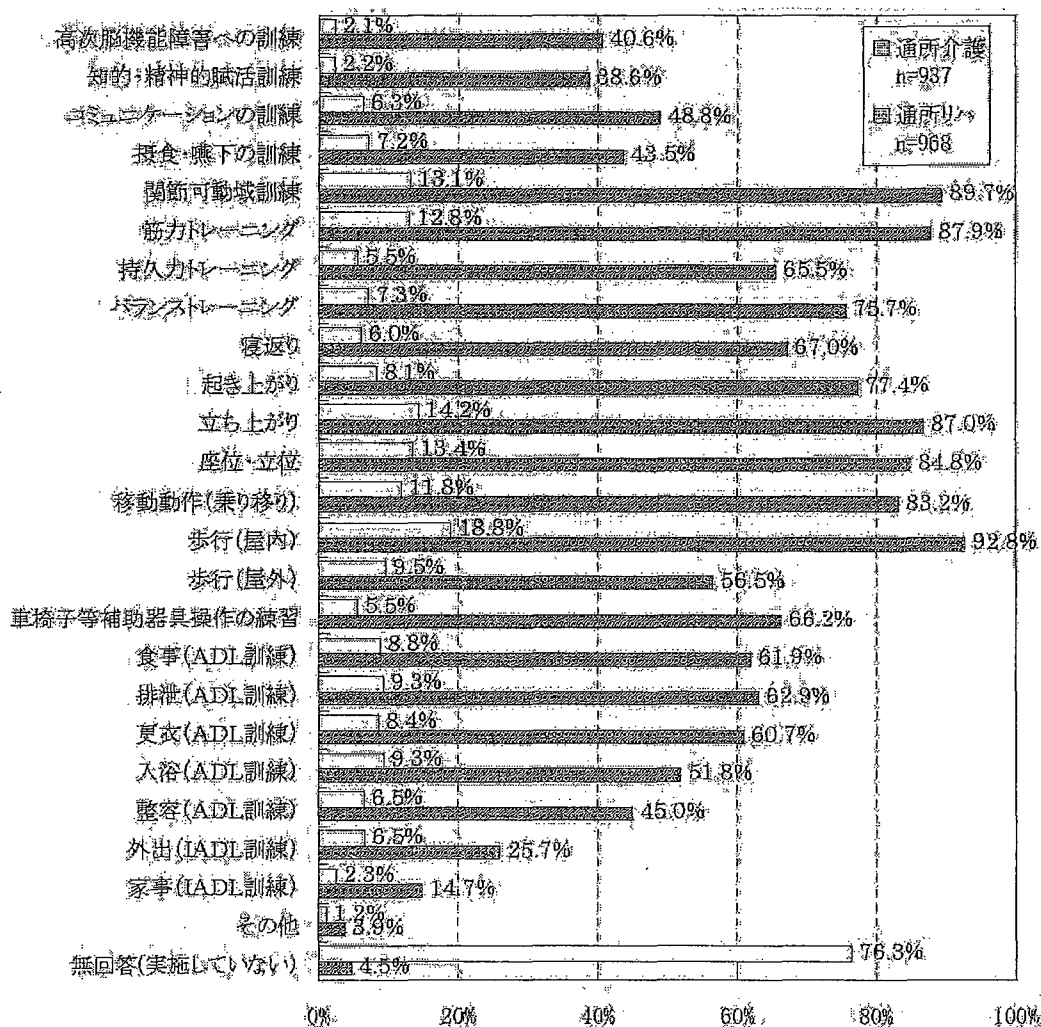


⑦ リハビリテーション (医師の管理の下)

リハビリテーション (医師の管理の下) については、「通所介護」の回答は無回答が76.3%で多く、具体的な回答があった中では、「歩行 (屋内)」が18.8%で最も多かった。

一方、「通所リハ」の無回答は4.5%であり、「歩行 (屋内)」(92.8%)、「関節可動域訓練」(89.7%)、「筋力トレーニング」(87.9%)、「立ち上がり」(87.0%)だった。

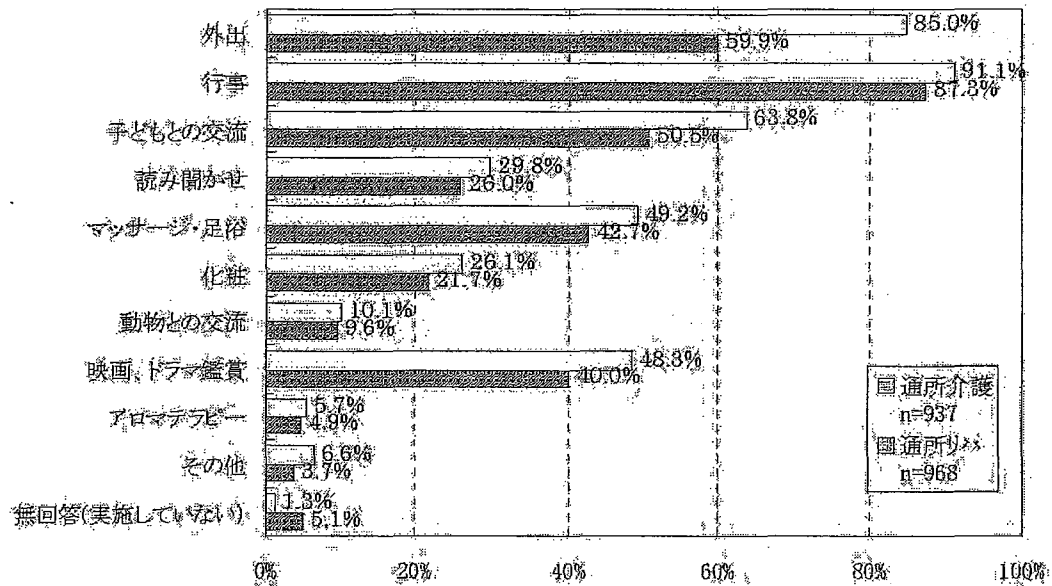
図表 2-2-12 リハビリテーション (医師の管理の下) (複数回答)



⑧ その他

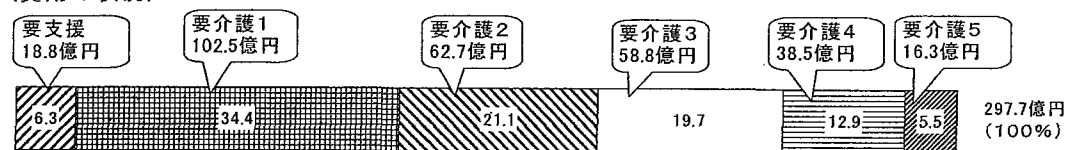
その他としては、「行事」が「通所介護」で91.1%、「通所介護」で87.3%と最も多く挙げられていた。また「外出」について、「通所介護」では、85.0%と「通所リハ」の59.9%に比べて高い割合だった。

図表 2-2-13 その他（複数回答）



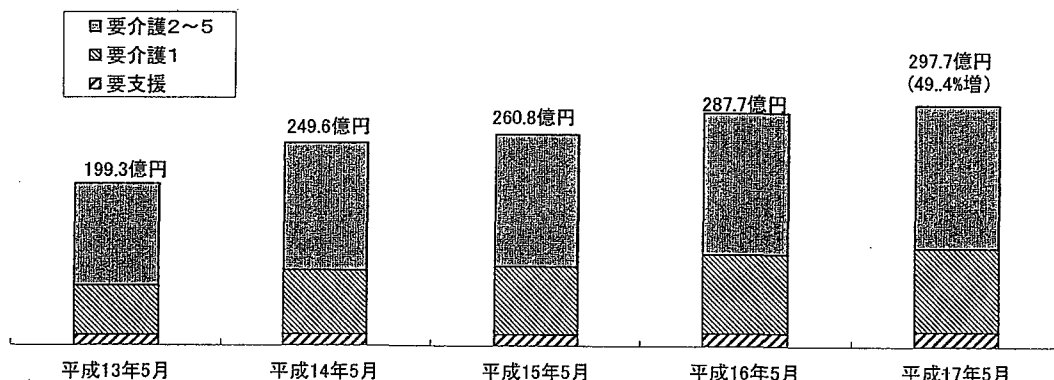
# 通所リハビリテーション

(費用の状況)



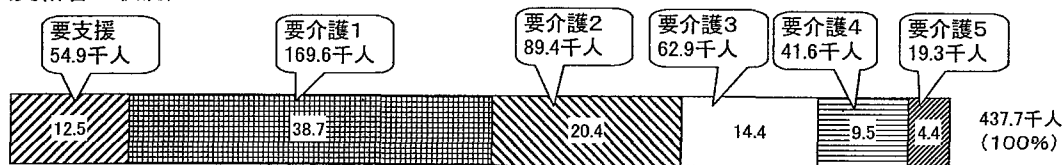
出典：介護給付費実態調査（平成17年5月審査分）

(費用の推移)



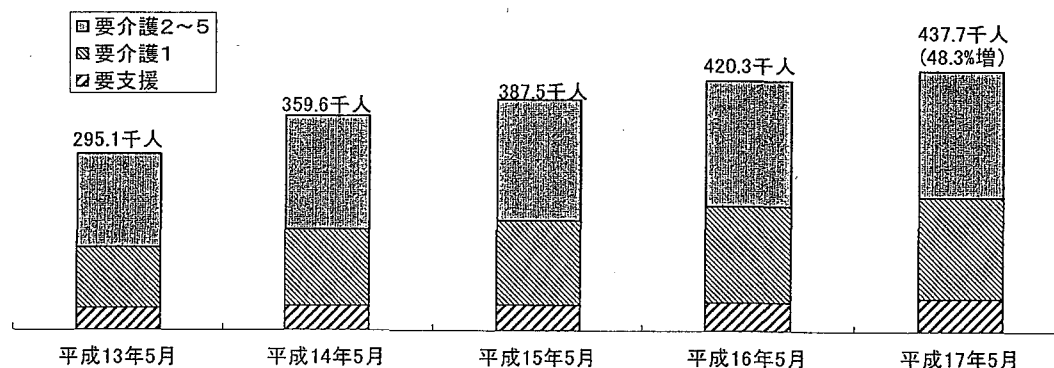
出典：介護給付費実態調査（平成17年5月審査分）

(受給者の状況)



出典：介護給付費実態調査（平成17年5月審査分）

(受給者の推移)



出典：介護給付費実態調査（平成17年5月審査分）

(事業所の状況)

	請求事業所数	件数 (単位:千件)	実日数 (単位:千日)	単位数 (単位:千単位)	費用額 (単位:百万円)
15.5	5,726	396	2,899	2,588,154	26,076
16.5	5,897	430	3,144	2,855,006	28,771
17.5	6,146	449	3,242	2,953,565	29,769

出典：介護給付費実態調査（平成17年5月審査分）